

少年^{しょうねん}たんていの レンは、ゆびわを ぬすんだ
かいとう^{かいとう}Kを 見つけたぞ！

★お話を^{はなし} 読んで、①～③の もんだいに 答えよう。

かいとう^{ケイ}Kは、とつぜん コップと はがきを とり出すと、言いました。

「わたしには ちょうのう^い力が あるんだ。

今から それを 見せてやろう。」

そして、コップの 上にはがきを のせると、

はがきに ぬすんだ ゆびわを おしあてました。

すると、コーンと 音がして、ゆびわが コップの 中におちました。

はがきに あなは あいて いません！

でも、レンは おちついて 言いました。

「ぼくは もっと 大きな ものを 通せるよ。

もし 通せたら、その ゆびわを かえしてよ。」

「いいだろう。できる ものなら やって みろ。」

レンは、はがきを うけとると、たてに 半分^{はんぶん}に おって、

はさみで 切りこみを たがいちがい^きに 入れはじめました。

さい後に たてに 切りこみを 入ると、なんと はがきが

大きな わに なったでは ありませんか！

「ほら、じぶんを 通したよ。」

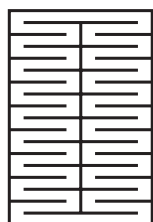
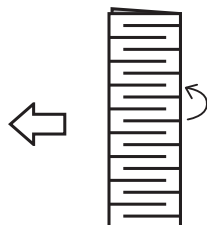
レンが その わを くぐって みせると、

かいとう^{ケイ}Kは、ゆびわを かえして、にげて いきました。

①かいとう^{ケイ}Kが ぬすんだものは 何^{なん}でしょう。

②かいとう^{ケイ}Kは、何を とり出したでしょう。

③レンは、はがきに 何を 通したでしょう。



と